


# Sophos インストール手順（学内版）

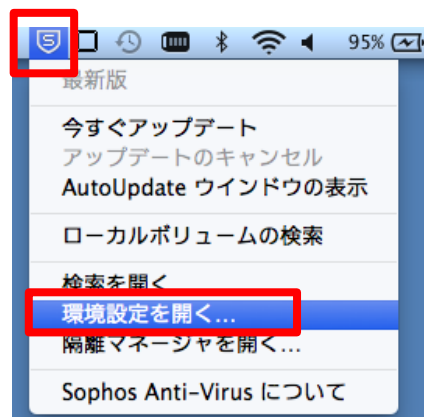
## Mac

他のウイルス対策ソフトウェアがインストールされている場合は、必ず事前に削除してください。

- 1**
- ① Mac用のインストールファイルをクリックし、PCに保存します。
  - ② 保存したファイルをダブルクリックします。
  - ③ 「ダウンロード」フォルダ内に解凍された「Sophos Installer」をダブルクリックします。

- 2**
- ① 画面の指示に従ってインストールを進めます。
  - ② 「インストールに成功しました。」と表示されたら、[閉じる] ボタンをクリックします。
  - ③ メニューバー上にSophos のアイコン  が表示されます。

- 3**
- メニューバー上のSophosアイコン をクリックし、「環境設定を開く」をクリックします。



- 4**
- 「自動アップデート」タブをクリックします。

### <注意>

Sophos Anti-Virusの画面下が鍵マークになっている場合は、そのままでは設定の変更ができないので、鍵マークをクリックします。ユーザー名とパスワードの入力を求める画面が表示されるので、システム管理者権限のあるユーザー名とパスワードを入力して [OK] ボタンをクリックします。



# 5

- ① アップデート元（プライマリロケーション）は、「社内Webサーバー」を選択します。
- ② アップデート元のアドレスを入力します。  
※入力する内容は、キャンパスごとに違います。  
次の「キャンパスごとの設定」を参照してください。
- ③ **ユーザー名、パスワードは不要です。**
- ④ 「プロキシを使用しない」を選択します。

キャンパス	入力する内容
早稲田、戸山、西早稲田	http://saturn.sophos.waseda.ac.jp/sav/ESCOSX/
本庄	http://neptune.sophos.waseda.ac.jp/sav/ESCOSX/
東伏見	http://venus.sophos.waseda.ac.jp/sav/ESCOSX/
日本橋	http://jupiter.sophos.waseda.ac.jp/sav/ESCOSX/
石神井	http://uranus.sophos.waseda.ac.jp/sav/ESCOSX/
所沢	http://mercury.sophos.waseda.ac.jp/sav/ESCOSX/
北九州	http://mars.sophos.waseda.ac.jp/sav/ESCOSX/

# 6

「プライマリロケーションを使用できない場合、セカンダリロケーションを使用する」をクリックします。セカンダリの設定部分が表示されます。

☒ プライマリロケーションを使用できない場合、セカンダリロケーションを使用する

# 7

- ① アップデート元（セカンダリロケーション）は、次のアドレスを入力します。

<http://saturn.sophos.waseda.ac.jp/sav/ESCOSX/>

- ② ユーザー名とパスワードは不要です。
  - ③ 「プロキシを使用しない」を選択します。
  - ④ 必要に応じて鍵マークをクリックして変更できないようにします。
- 設定画面を閉じます。

☒ プライマリロケーションを使用できない場合、セカンダリロケーションを使用する  
セカンダリロケーション

アップデート元:

ユーザー名:

パスワード:

プロキシ: プロキシを使用しない

変更できないようにするにはカギをクリックします。

デフォルトに戻す...

# 8

- ① タスクトレイにあるSophosアイコン をクリックします。
- ② 表示されたメニューの「今すぐアップデート」をクリックし、アップデートが正常にできることを確認します。

アップデートできない場合は、表示されているメッセージを確認してください。

- ・「サーバーに接続できませんでした」：ネットワークに接続できているか確認してください。

接続できている場合は、アップデートサーバーの設定が間違っています。アップデート元（プライマリロケーション）のアドレスが間違っていないか、余分なスペースが入っていないかを確認してください。

